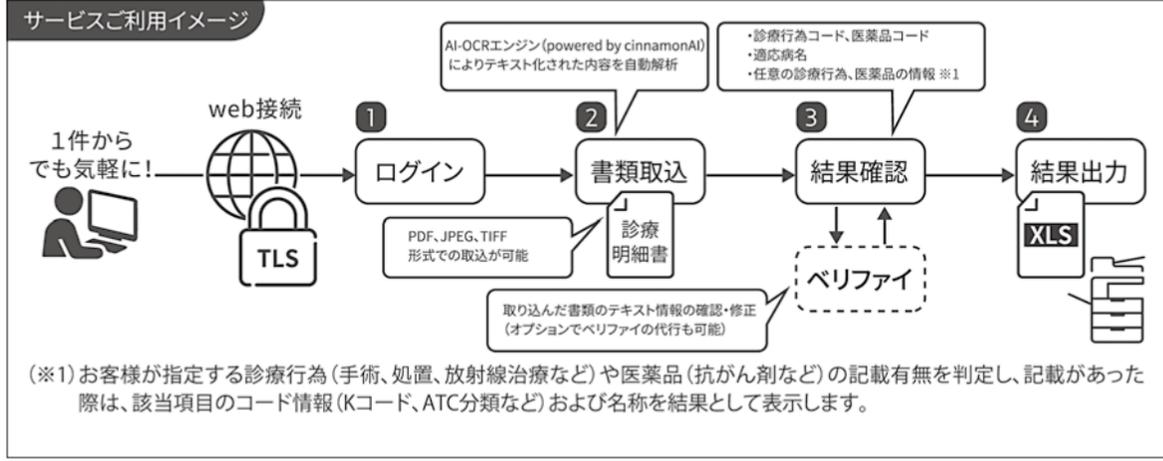


アジャスト

「スマナビ」派生サービス提供開始 「診療明細書」活用を簡易に実現

(株)アジャスト(東京都渋谷区)は6月から「Smart Navigator Lite」(スマナビライト)のサービスを開始した。同社が業界で初めてサービス化し、特許取得した「保険金支払支援システム」(注)の技術を活用した「Smart Navigator」(スマナビ)の派生サービスで、インターネット環境があればすぐに利用でき、1件単位、低コストが大きな特長だ。スマナビは、診療明細書の画像データから得られたテキスト情報に対し、「コード付与」や「傷病名導出」を行い、保険金の支払い可否判定に必要な傷病名情報(ICD10など)や手術情報(Kコードなど)を抽出する。診療明細書を取り入れる保険会社が増える中「簡易に導入できる」点が注目され、複数の生損保が導入を検討中だ。



同社では、「診療明細書による支払査定に興味がある保険会社では『時間をかけずに、すぐにも導入したい』『大がかりな基幹システムの改修は控えたい』といった要望がある。そうした思いに応えるため、スマナビライトを開発した」という。

利用方法は、ウェブ接続、ログイン、書類(診療明細書)取込、結果確認、結果出力の流れ。スマナビでは基幹システムが改修などが必要となるが、スマナビライトではインターネット接続で1件からでも気軽に利用できる。書類取込は、診療明細書を「PDF」「JPEG」「TIFF」の形式で取り込むことが可能(画像で取り込む、画面コピーをスマナビライト内に貼り付ける、テキストのコピー&ペーストや手入力など)。結果確認では「診療行為コード、医薬品コード、適応病名、任意の診療行為、医薬品の情報」などを確認できる。結果は、XLS形式で出力される。(イメージ図参照)

同社で6月に就任した横溝伸門新社長は、「当社は、1982年の創業以来、医療・保険分野に特化したサービスを提供してきた。保険金査定サポートや訴訟対応に必要な医療情報提供など、豊富な実績と専門知識で保険会社を支援している。今回は、『診療明細書による査定を取り入れたいが、システム改修には時間や費用がかかるため簡単に利用できる仕組みがあればありがたい』といった声にこたえてリリースした」と話す。

また、「スマナビライトは、システム連携方式ではなく、診療明細書の取り込みから結果の確認・修正・レポート出力までの一連の処理を、お手元のパソコンで専用の画面から直接操作いただける。担当者が、1件1件チェックしながら行え、使いたい時にいつでも利用できる。スマナビと同じ解析ロジックを用いているため、スマナビの導入に向けたPoC(概念実証/Proof of Concept)にも利用いただける。トライアルで、数件お試しいただくことも可能」としている。

元のパソコンで専用の画面から直接操作いただける。担当者が、1件1件チェックしながら行え、使いたい時にいつでも利用できる。スマナビと同じ解析ロジックを用いているため、スマナビの導入に向けたPoC(概念実証/Proof of Concept)にも利用いただける。トライアルで、数件お試しいただくことも可能」としている。

明治安田生命ほか複数社で利用されており、気軽に利用できるスマナビライトで保険会社への支援を一層拡大していきたい考えだ。

(注) 病院や調剤薬局の窓口で発行が義務付けられる、検査や治療、投薬等の具体的な内容と医療費が記載された「診療明細書」に基づいて、治療内容のコード化や該当する傷病名の導出を行い、保険金の支払い可否を判断する仕組みおよび関連するシステム(特許第7085167号)。

つなげる。みんなの想いを。その先へ。

— 株式会社アジャストの新体制が始動しました —

本年6月より弊社は経営執行体制が変わり、新たなスタートを切りました。私たちの強みである、長年の医療・保険分野における知見と、最先端のIT・AI技術を掛け合わせることで、これまで以上に深く、お客様一人ひとりの想いに寄り添った、効果的かつ効率的なサービスのご提供に努めて参ります。

好評提供中

簡易査定支援サービス

～Smart Navigator シリーズ～

SMART NAVIGATOR (スマナビ)

☑INPUT 診療明細書

こんな場合におすすめ

- ◆ 「診療明細書」を活用して請求可否確認・請求受付を簡略化したい。
- ◆ 「診療明細書」を査定判断に活用したい。

機能概要

診療明細書の画像データから抽出されたテキスト情報に対して「コード付与」「傷病名導出」を実施。

SMART LITE NAVIGATOR (スマナビライト)

☑INPUT 診療明細書

- ◆ 「診療明細書」を査定に活用したいが、「小ロットから気軽に」利用したい。
- ◆ 時間やコストをかけずに導入したい。

システム連携に頼らずパソコンで「スマナビ」を操作し、診療明細書の取込から結果の確認・修正・出力が可能。

SMART NEXT NAVIGATOR (スマナビネクスト)

☑INPUT 傷病名テキスト 手術名テキスト など

- ◆ 「診断書」や「申告書」等に記載されている傷病名や手術名等のテキストデータからコード情報(ICD-10コード、Kコード等)や適応病名を自動解析したい。

診断書や申告書等のテキスト情報に対し、「コード付与」や「適応病名付与」を実施。

上記サービスの詳細や、他のサービスラインナップ等については、弊社ホームページを是非ご覧ください。

Adjust+

株式会社 アジャスト

03-6805-0246

ml_sales@adjust-net.co.jp (セールスグループ)

アジャスト 恵比寿

検索